

## 教員プロフィール

氏名：土屋 守克 つちや もりかつ

職位：教授

学位：博士（総合社会文化）日本大学

資格：看護師

専門分野：成人看護学

研究テーマ：

- ・ 医療技術・能力評価方法の開発
- ・ プレホスピタル・ケアにおける能力評価法の開発
- ・ 医療における人工知能の応用

業績：

【業績情報等の詳細】

researchmap：<https://researchmap.jp/read0153938>

【著書】

増田真也，広田すみれ，坂上貴之（編）“心理学が描くリスクの世界 Advanced：行動的意思決定の展開” 慶應義塾大学出版会（2023）（「医療意思決定（pp.144-145）」、「緊急時の意思決定（pp.146-147）」の項目を担当）

【論文】

高橋誠一，土屋守克，石川直樹，他 “ウェアラブルカメラで撮影された動画を使用した新人フライトナースに対する教育の効果の検討” 日航空医療会誌 24: 3-14 (2023)

土屋守克，高橋誠一，坂上貴之，他 “わが国におけるフライトナースの教育に関する研究の動向” 日臨救急医会誌 25: 635-643 (2022)

程島健太，土屋守克 “わが国における尿道留置カテーテル患者への衛生管理方法に関する研究の動向” 日臨救急医会誌 25: 503-513 (2022)

程島健太，土屋守克 “救命救急センターにおける病棟看護マニュアルの閲覧回数とインシデントレポート数との関連性の検討” 日臨救急医会誌 25: 685-693 (2022)

土屋守克，新山和也，青柳匡，他 “せん妄の予測に対する機械学習の利用状況：スコーピングレビュー” 日救急医会誌 33: 95-102 (2022)

高橋誠一，土屋守克，坂上貴之 “ウェアラブルカメラで撮影された動画を使用した新人フライトナースの振り返りの有用性の検討” 日看科会誌 41: 141-147 (2021)

高橋誠一，土屋守克 “心肺蘇生法の受講による看護学生の援助規範意識の変化” 日看医療会誌 23: 1-7 (2021)

土屋守克，眞邊一近，高橋誠一，他 “医療教育におけるコンピュータビジョン技術の利用状況に関する系統的レビュー” 理療臨研教 28: 82-88 (2021)

土屋守克，服部溪子，高橋誠一，他 “プレホスピタル・ケアの医療教育における画像・映像の利用状況に

関する系統的レビュー”日臨救急医学会誌 24: 451-462 (2021)

土屋守克, 伊藤幸太, 高橋誠一, 他 “ウェアラブルカメラの動画の解析によるプレホスピタル・ケアにおける看護師の熟練性評価の試み”日看科会誌 41: 71-78 (2021)

土屋守克, 伊藤幸太, 柳田徳美, 他 “ウェアラブルカメラの動画解析による基礎看護技術評価の試み”看護理工 8: 177-184 (2021)

土屋守克, 伊藤幸太, 柳田徳美, 他 “ウェアラブルカメラの動画に基づく活動量による基礎看護技術の評価の試み-ベッドメイキングにおける熟練者と初心者の比較-”看護理工 8: 101-108 (2021)

土屋守克, 伊藤幸太, 高橋誠一, 他 “オプティカルフローに基づく新たな活動量測定方法の妥当性の検証-アクションカメラの動画を利用した装着者の活動量測定の試み-”看護理工 7: 149-161 (2020)

土屋守克 “電気・電子機器による看護師の活動・行動測定方法に関する文献レビュー”日看医療会誌 22: 76-86 (2020)

土屋守克, 長田浩平, 荒川浩, 他 “入院中の患児に対する2種類の服薬補助食品の有用性に関する調査”薬学雑誌 139: 939-953 (2019)

土屋守克 “医療教育におけるウェアラブルカメラの活用状況に関する文献レビュー 日本大学大学院総合社会情報研究科紀要 20: 319-330 (2019)

程島健太, 土屋守克, 山田享介, 他 “個人の電子機器利用による病棟マニュアル閲覧回数の変化”医療の質・安全会誌 13: 267-274 (2018)

土屋守克, 眞邊一近, 間藤卓 “看護師に対する生体情報モニタのアラーム回数減少のための行動的介入の効果”医療の質・安全会誌 12: 149-158 (2017)

程島健太, 山田享介, 土屋守克, 他 “救命救急センターの新人看護師に対するシミュレーション教育の技術習得の効果”日救急看会誌 19: 52-59 (2017)

中澤弘子, 土屋守克, 高橋誠一, 他 “気管チューブカフ上部吸引の有効性に関連する因子の検討”環境感染誌 32: 18-22 (2017)

土屋守克, 増田由美子, 久保島明枝 “勤務帯リーダーのリーダーシップ行動に対するメンバーからの他者評価(第2報)評価参加者への質問紙調査の結果から見えてきたこと”Emergency care 29: 1174-1183 (2016)

高橋誠一, 猿谷倫史, 土屋守克 “救命センターにおける医師の口頭指示が指示簿に反映されるまでの所要時間の要因の検討”日本看護学会論文集: 看護管理 292-294 (2015)

土屋守克, 増田由美子 “救命救急センターの勤務帯リーダーのリーダーシップに対するメンバーからの他者評価: PM 指導行動測定尺度によるリーダーシップの関連要因の探索と類型化”Emergency care 27: 647-653 (2014)

ほか

在学生にひとこと: まずは学習行動を自発しましょう。